

平成 22 年 11 月 1 日

各位



京都 ECO 観光モニターツアーで電気自動車(EV)用充電器の ユーザー認証システムの実証スタート


兼松株式会社（本社：東京都港区、社長：下嶋政幸、以下兼松）は 10 月 29 日、ウェスティン都ホテル京都（所在地：京都市東山区三条けあげ、総支配人：リチャード・スタ）と覚書を締結し、ウェスティン都ホテル京都の敷地内・本館駐車場に設置される EV・PHV 充電スタンドに通信・認証機能を付加して、ユーザー認証や利用状況に関するデータ収集を行うと同時に携帯電話等を介して位置情報・満空情報等をユーザーに配信するシステムの稼働実証を行なうこととなりました。

今回、ウェスティン都ホテル京都が設置する EV・PHV 充電スタンドには、パナソニック電気株式会社（本社：大阪府門真市、代表：長榮 周作）製の「ELSEEV」(*1)に、兼松株式会社日立国際電気（本社：東京都千代田区、代表：篠本 学）、パナソニック電気株式会社の 3 社にて共同で開発した通信・認証用の機器が搭載されています。

兼松では、グループ会社の兼松コミュニケーションズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表：長谷川久也）および株式会社モーション（本社：東京都台東区、代表：上杉顕一郎）とともに充電器のリアルタイム状況を情報通信端末に配信するサーバ側システムを開発済みで、現在、京都府内に設置した 2 基の急速充電器と接続して稼働実証を行なっています。今後は、このサーバ側システムをウェスティン都ホテル京都に設置する充電スタンドの通信・認証用機器にも接続し、稼働実証をさらに充実させるものです。

兼松は、京都府の実施する「京都府次世代自動車パートナーシップ倶楽部」の「EV タクシー・レンタカーによる観光パッケージの開発を通じた EV 及び充電インフラの普及促進をテーマにしたワーキンググループ」(参加企業 2 1 社、以下観光WG)(*2)の幹事を務めており、ウェスティン都ホテル京都はこの観光WGに参加しています。また、同じく観光WGに参画している株式会社 JTB 西日本 京都支店では、10 月 26 日よりウェスティン都ホテル京都での宿泊を含む電気自動車のレンタカーサービスを利用したモニターツアーの販売を開始しています。(モニターツアー設定期間：2010 年 11 月 1 日(月)～11 月 30 日(火))
お問い合わせ先：株式会社 JTB 西日本 京都法人営業部 075-223-5573)

*1: 200V 充電器「ELSEEV」概要 (パナソニック電工株式会社製)

製品名	EV・PHEV 充電用 充電スタンド ELSEEV'(エルシーブ)	
品番	充電スタンド・・・DNE001(200V コンセントユニット1 台内蔵) コンセントユニット・・・DNE201(200V 用)、DNE101(100V 用)	
寸法(mm)	充電スタンド本体・・・幅 280X 奥行 230X 高さ 1500	
使用環境	防水性能: IP43 使用温度範囲 - 10 ~ + 40	

*2: 京都府が推進する電気自動車等普及促進を目的とした「京都府次世代自動車パートナーシップ倶楽部」(以下、パートナーシップ倶楽部)は、産学官の様々な事業者、団体及び大学等が協力・連携し、EV・PHVの普及、充電設備の設置、普及啓発、効果評価、情報発信、その他EV・PHVの普及促進に必要な事項の活動を行っています。

また観光WGは、パートナーシップ倶楽部メンバーで構成されるワーキンググループで、観光地のEVタクシー・レンタカーに最適化された充電器設置場所の検討、EVタクシー・レンタカーの利用促進の為に観光パッケージ開発と検証、充電器ネットワーク化によるユーザー認証・課金システム、及び、携帯端末からの充電器情報配信と充電器制御を行なうシステム等の開発と検証、以上を総合してEV普及を促進し、EV・充電インフラ運営のビジネスモデルの有効性を検証していくことを目的に活動しています。

<http://www.pref.kyoto.jp/denkizidousya/partnershipclub.html>

以上

【お問い合わせ先】

兼松株式会社:

本プロジェクトに関するお問い合わせ: 事業推進部 電話: 03-5440-8035

報道関係者からのお問い合わせ: 広報室 電話: 03-5440-8000